



ありがとうございました

次の品を寄贈いただきました。

▶黄色いワッペン (株)みずほフィナンシャルグループ、損害保険ジャパン(株)、明治安田生命保険相互会社、第一生命保険(株)から、黄色いワッペンが新入学児童分1,800枚寄贈されました。これは、新入学児童の交通安全を願って、昭和40年にスタートし、今年で59年目を迎える事業です。ワッペンには、6年3月まで有効の交通事故傷害保険が付いています。

▶交通安全啓発下敷き (公財)千葉県交通安全協会連合会 ▶ランドセルカバー 八千代交通安全協会 ▶防犯笛 日本マクドナルド(株) ▶サイクルリフレクター コスモス交通安全協力会、(株)千葉興業銀行 ▶交通安全反射ストラップ 千葉トヨタ自動車(株)、ネットトヨタ千葉(株)、(株)トヨタレンタリース新千葉

日本発条株式会社様へ 感謝状を贈呈しました

日本発条株式会社様から市に100万円の寄附をいただき、市から感謝状を贈呈しました。同社は、自動車分野や情報通信分野など多方面で「ものづくり」を営まれており、地域社会への貢献事業にも積極的に取り組んでいます。今回、グループ会社である株式会社ホリキリ様の事業拠点が市内に所在していることが縁で、本市に対し、寄附をいただけることとなりました。



▲(株)ホリキリ関幸裕社長と服部市長

タイ鉄道局の視察団が 八千代緑が丘駅を訪問しました

国際協力機構 (JICA) の技術協力に基づく、経済・社会開発に必要な人材育成のための研修員受け入れ事業の一環として、4月7日タイ鉄道局職員14人の視察団が、八千代緑が丘駅を訪れました。市の職員が、八千代緑が丘駅の駅前ロータリーや周辺の施設などを案内しながら、東葉高速鉄道の整備や駅周辺で実施された土地地区画整理事業について説明した後、視察団の皆さんの質問に回答したり、両国の都市開発について話し合うなど、タイ王国での鉄道整備の参考となるよう協力しました。



▲視察に訪れたタイ鉄道局職員の皆さん

おめでとうございます(敬称略)

- 春の褒章
 - 【黄綬褒章】 ▶業務精励 (建築設計監理業) 宮原浩輔 (上高野)
 - 【藍綬褒章】 ▶消防功績 林弘行 (勝田台)
- 春の叙勲
 - 【瑞宝中綬章】 ▶議院法制事務功勞 中村隆夫 (大和田新田)
 - 【瑞宝双光章】 ▶教育功勞 加賀谷孝(緑が丘)
 - ▶外交領事事務功勞 杉山長(ゆりのき台)
 - 【瑞宝単光章】 ▶印刷庁務功勞 大野喜久(八千代台東) ▶内閣府業務功勞 花嶋重治(上高野)
- 危険業務従事者叙勲
 - 【瑞宝双光章】 ▶防衛功勞 佐久間裕二 (八千代台西) ▶警察功勞 宮崎秀一(勝田台)、山上一文 (大和田新田)、吉野英男 (村上)
 - 【瑞宝単光章】 ▶防衛功勞 富永健二 (高津)

市民伝言板 /

- 楽しくウキウキコンサート ら・ら・ら クラシックからポップスまでどなたでも楽しめるコンサートです。5月28日(日)午後1時30分～4時。勝田台文化センターホール。楽しくウキウキコンサート ら・ら・ら 植田☎090-4942-1259
- 八千代マンドリンアンサンブル いのちの歌やアルハンブラの思い出などの曲目の発表会。5月28日(日)午後2時 (開場は1時40分)。市民会館小ホール。同会・中村☎090-8438-9148
- ワイワイみんなの歌会 市民の歌声の会です。季節の歌や唱歌など楽しく歌いましょう。女性音楽グループ花音の演奏もあります。申し込み不要、入場自由。6月4日(日)午後2時～4時20分、八千代台文化センターホール。ワイワイ音絵体クラブ・加藤☎482-5228

ミニ・ガイド

- 精神障害者家族 対話と交流の会 済生会習志野病院の古関麻衣子先生をお招きして、精神障害者を身内に持つ家族が、精神保健福祉・医療について話し合う「対話と交流の会」を開催します。5月25日(木)午後1時30分～4時、プラッツ習志野(習志野中央公民館)北館研修室1・2。申し込みは、電話またはファクスで習志野八千代心の健康を守る会 渡邊☎☎453-6760へ
- 千葉県信用保証協会が創業スクールを開催 創業計画書の作成をゴールとして、創業スクールを開催。経験豊かな中小企業診断士が講師と

なり、創業計画の作成をサポートします。最終日には県内創業経験者からの講演も実施。必修課程の修了者は創業支援等事業の制度利用特典が受けられるようになります。別途申請必須。県内での創業を考えている人、創業して間もない人対象。抽選30人。▶日時 7月15日～8月5日の毎週土曜日 ▶会場 習志野市役所内会議室 ▶受講料 無料 ▶募集期間 5月31日(水)～6月14日(水)正午まで ▶申し込み 千葉県信用保証協会のWEBサイトより受付 ▶お問い合わせ 千葉県信用保証協会☎043-311-0500

八千代歌壇

鶴岡 美代子選

迷いなく五年日記を買いもとめ傘寿の節目一步を記す

(勝田台) 浅岡 弘子

ふたり娘に看取られながら想い居り私は母を斯く看取りしか

(八千代台西) 吉田 早苗

今日誰か来たのと問へば彼氏ではないと答ふる九十路の母

(八千代台西) 田崎 木実

さみどりのニラの葉やさしき春の庭蟻もかたわら陽の斑に

遊ぶ (村上) 新井 豊子

まだ寒き春は名のみ風のの中木から木へ鳴く春鳥幽か

(大和田新田) 諏訪 俊一

階段の数かぞえつつのぼりきる青き歩道橋は駅へと続く

(八千代台北) 石川 静子

廃校の里の校舎の棟木から作りしこけし一休届く

(勝田台) 杉本美恵子

ピースピースさえずる野鳥に声あわせ歌えは春愁わずかに

(桑橋) 野田 節子

晴れぬ

選評 一首目、八十歳にして前向きな歌である。「迷いなく

の積極的な言葉に加えて、「五年、傘寿(八十歳)、一

歩」の数詞が具体的に分かりやすく、ゆえに迫力が出ている。

二首目が三首目の作者は親子で、二首目が母親の作品で、三

首目が娘の作品だ。二首目で、娘への感謝と亡母への悔いを素

直に述べた九十の母は、三首目で、娘の問いをユーモラスに躲

すセンスを披露している。今後も母娘の掛合いが楽しみだ。四

首目、「陽の斑」の語が美しく、木漏れ日かなと想像している。

やちよ川柳

八千代川柳連盟選

何べんも覗きに来るな老いの風呂 緑が丘 山本 武典

かの山も遠い過ぎ日ノスタルジー 緑が丘 坂根 元幸

片思い彼に届かぬじれったさ 村上団地 本荘たみこ

誤解だよそれはあなたの思い込み 大学町 伊藤ばん子

労わりを杖から貰う散歩道 萱田 鈴木みち子

一人居てたまに合格つける皿 勝田台 八巻ちほこ

花巡り五感刺激の足任せ 勝田台 小林きらら

友が逝く静かに逆らわず 緑が丘西 加茂 英代

ワインから夢の国行きバスが出る 萱田町 渡邊 昭二

戦争とWBC為すはヒト 八千代台東 栗川 幸雄

青空の予約もしたい旅支度 大和田 羽生田はる



防災無線自動電話応答サービス
☎0120(970)911
24時間以内の防災無線放送の
無料通話
内容を確認できます